

# 平成19年第4回川崎市議会定例会

## 請願陳情文書表

(その1)

## 請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
16	19. 9. 3	機構(公団)住宅売却・削減に関する意見書提出を求める請願	多摩区 神奈川県 自治会 つぐみ台団地自治会 ほか4名	嶋 崎 嘉 夫 東 正 則 小 林 貴美子 石 田 和 子 山 口 和 子 猪 股 美 恵	<p>公的賃貸住宅が次々と削減・縮小されるなかで、機構住宅の売却・削減に乗り出した政府の姿勢に、公団居住者の心配、怒りの声が日に日に高まってきております。</p> <p>そこで、貴議会として、次の2項目に対する意見書を関係機関に提出していただきたくお願いいたします。</p> <p>1 居住者の居住の安定に配慮し、居住者との合意なしに機構住宅の売却・削減をしないでください。</p> <p>2 市場家賃(近傍同種家賃)を基本とする家賃制度から、居住者の負担能力を考慮した家賃制度の導入を検討してください。</p>	まちづくり委員会

## 陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
23	19. 7. 3	深刻な財政状況を考慮し、川崎市一般職員の特殊勤務手当（一部を除く）及び福利厚生費補助金の全額を廃止し、健康保険料を労使折半にするため、可及的速やかに是正改善を実施することを求める陳情	中原区 川崎市行政監視機構	市の一般職員の給与及び退職金は、市内に勤務する勤労者の平均を大幅に上回っていると推定されます。それは、人事委員会の報告書が、市内に勤務する勤労者の58.2%を占める49人以下の中小零細企業に働く人々の給与実態を意図的に無視し、反映させていないからです。市一般職員の高い給与、退職金と深刻な財政状況を考慮すれば、特殊勤務手当（一部を除く）や福利厚生への多額の補助金及び50%を超える事業主負担（市民負担）への公金支出は、言語道断であり道義的に許されるものではない。これは、合法的な血税のさん奪行為と疑われてもしかたがない。議員各位は、民主主義社会の代表であり選良です。速やかに本件を審議し主権者の納得のいく結論を出され可及的速やかに、是正改善されることを強く要望します。	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
24	19. 7. 19	多摩区菅北浦地内、三沢川沿いの道路改修に関する陳情	多摩区在住者	多摩区菅北浦地内、三沢川沿いの道路の路面の改修と雨水排水口の整備をしてください。	19.8.8 付託前に取り下げ
25	19. 8. 1	多摩区菅仙谷地内の狭あい道路拡幅整備に関する陳情	多摩区在住者 ほか20名	多摩区菅仙谷1丁目地内の狭あい道路に緊急車両が通行できるように道路改良をお願い申し上げます。	まちづくり委員会
26	19. 8. 7	局指定管理者等選考委員会の委員は、選定された指定管理者の法人等に再就職禁止の条例制定を求めることに関する陳情	横浜市緑区在住者	<p>指定管理者等選考委員会の責任者が、選定された法人等に再就職するにとどまらず、理事長に就任している事例があることから、その是正のために所管局等に要請を続けております。具体的に再就職を禁止するための仕組みが必要と考えますので、次のとおり陳情します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 指定管理者等選考委員会の委員は、選定された指定管理者の法人等への再就職を禁止する条例を制定すること。</li> <li>2 公正で透明性のもとで選考し、市民サービスの向上等に努める法人等の指導・監視を行うこと。</li> </ol>	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
27	19. 8. 21	住民の健康を守る保健制度の拡充を求めることに関する陳情	横浜市神奈川区 神奈川県保険医協会	<p>現在、貴自治体を実施している健診等の事業の存続・継続とともに、更なる保健制度の充実を次のとおり要望します。</p> <p>1 平成20年（2008年）スタートの特定健診・特定保健指導実施にあたり、住民の健康を守るという観点で医師会を始め広く知見を求めること。</p> <p>（市町村に対する項目）</p> <p>1 自治体独自で上乘せしてきた検査項目及び従来の基本健診の検査項目は、市町村事業として継続して実施すること。</p> <p>2 特定健診の対象外となる生活保護世帯等には、市町村の責任で健診受診の機会を設け、従前どおり自己負担金なしとすること。また75歳以上の健康を守る措置を講じること。</p> <p>3 がん対策基本法の趣旨にのっとり、市町村のがん検診の存続、検診内容の充実、利用者負担の軽減などを図ること。</p> <p>（市町村国保に対する項目）</p> <p>1 特定健診における心電図等選択項目は一律に実施要件を定めず、医師の裁量で適切に実施できるようにすること。</p> <p>また、HbA1cの有効性を考慮した項目設定とすること。</p> <p>2 受診者の一部負担金は低額に設定し、従前の市町村健診と同様、高齢者等への軽減措置を設けること。</p> <p>3 健診等の委託先は、医師会等営利を目的としない事業体とし、質の低下を招かぬよう適正な委託料を設定すること。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
28	19. 9. 3	保険でよい歯科医療の実現を求める意見書を国に提出することを求める陳情	横浜市神奈川区 神奈川県保険医協会	<p>歯や口腔の機能が全身の健康、介護・療養上の改善に大きな役割を果たすことが厚生労働省の研究等で実証されています。しかしながら、公的医療費の抑制により患者の自己負担が増大し、保険で歯科医療を受けにくくなっています。</p> <p>よって、医療費の総枠を拡大し、患者負担を増加させることなく保険でよい歯科医療を確保するため、意見書を国に提出することを要望します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 患者負担を軽減すること。</li> <li>2 より良質な歯科医療ができるように診療報酬を改善すること。</li> <li>3 普及している歯科医療技術を保険ですべて適用できるようにすること。</li> </ol>	健康福祉 委員会